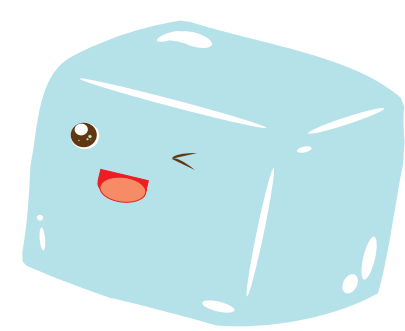




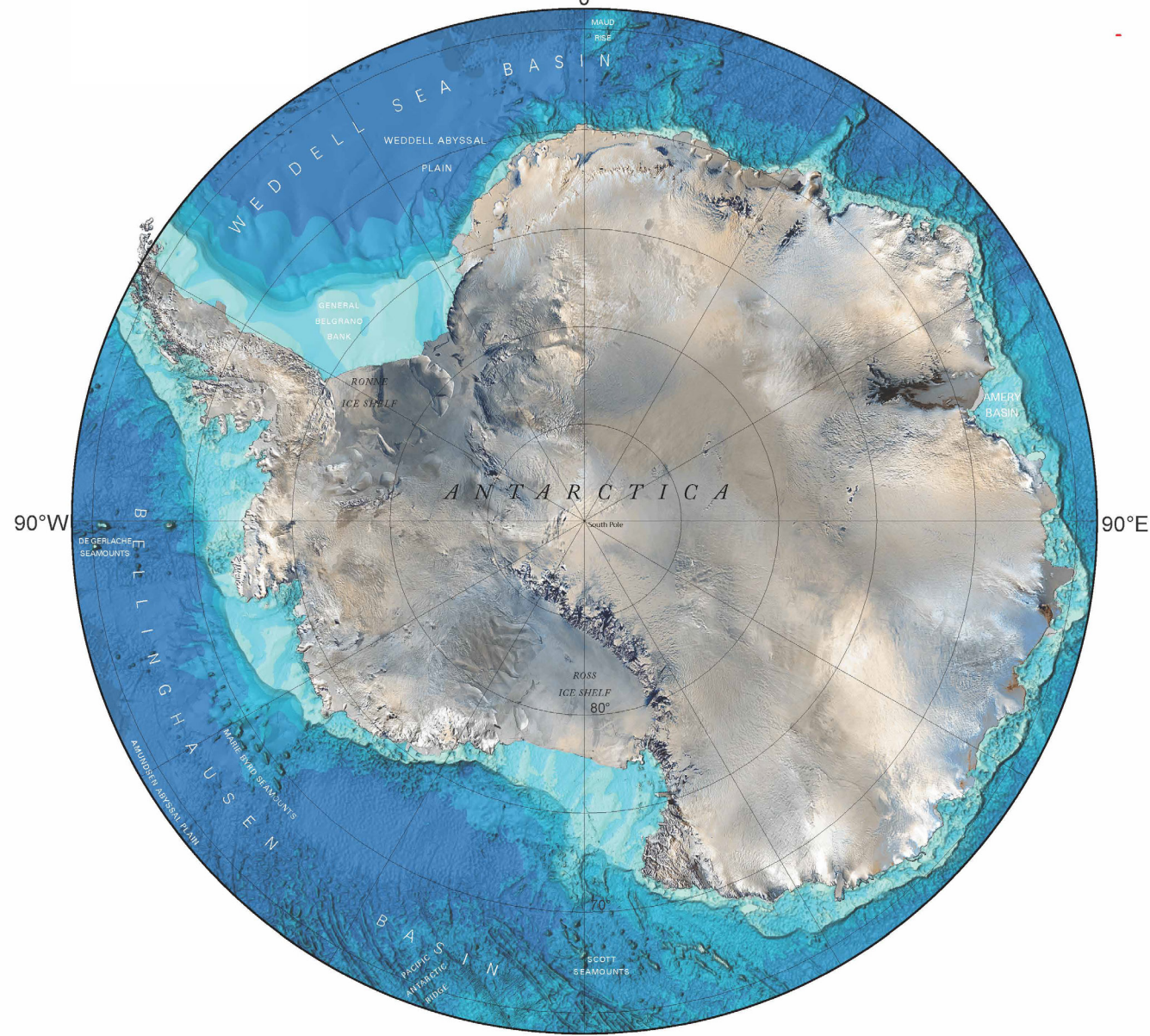
南極の氷と北極の氷



地球の最南端の南極と、最北端の北極。地球の自転軸がかたむいているため、緯度の高い南極と北極は、冬の間太陽が出ません。反対に、夏の間は太陽はしずみません。似ているようでちがう、南極と北極の環境。氷にはちがいがあるのでしょうか。

南 極

南極圏（南緯 66.5 度以南）



- 海にかこまれた「大陸」
- 平均気温：約 マイナス 50℃ (南極点)
- 南極大陸の面積：約 1,392 万 km²
- 平均標高：約 2,500m

「南極条約」により、唯一どこの国の領土でもない南極大陸。

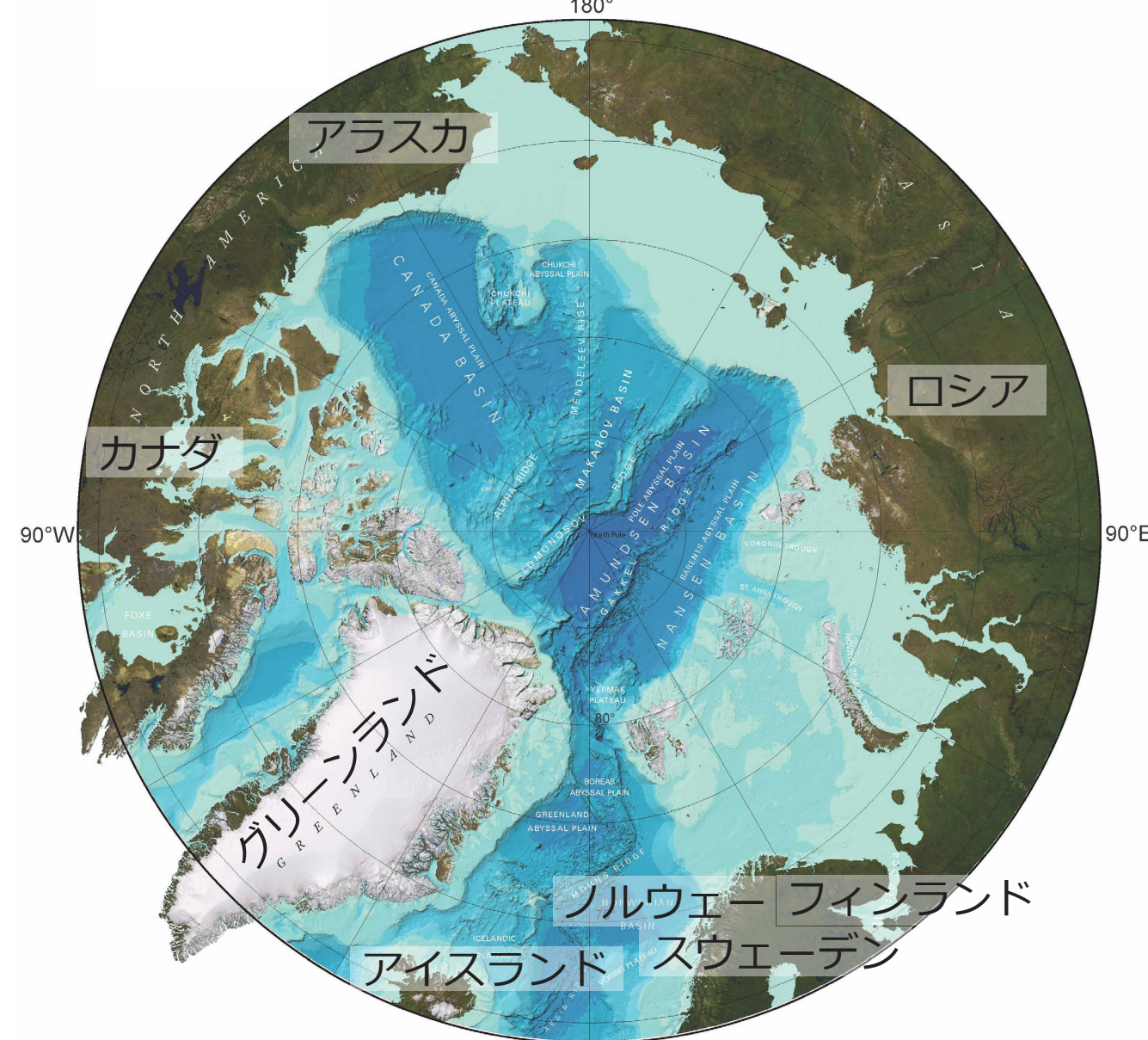
南極と北極は、どちらが寒いのでしょうか？答えは南極です。日本の約 37 倍の面積を誇る巨大な南極大陸の大部分は、雪と氷でおおわれています。太陽が出て、雪と氷は太陽の光をはね返してしまい、気温は上がりません。また、南極は、北極よりもずっと標高が高いのです。高さ気温には関係があり、100m ごとに気温は約 0.6℃下がります。さらに、南極は、あたたかい海からも遠いため、地球上で一番寒い場所です。1983 年には、ロシアのボストーク基地で、地球上の最低気温マイナス 89.2℃を記録しました。

気温が低いため、南極では、ふった雪はとけることなく、積み重なる一方です。また、冬の時期にきびしい寒気で冷やされる南極の海では、南極大陸の面積 1,390 万 km²を超える 2,000 万 km²もの海氷が張り出します。

南極では、日本をはじめ、さまざまな国が基地をもうけて、科学的な調査を行なっています。

北 極

北極圏（北緯 66.5 度以北）



- 大陸にかこまれた「海」
- 平均気温：約 マイナス 18℃ (北極点)
- 北極の海の面積：約 1,400 万 km²
- 大部分が海のため低い標高

アメリカ（アラスカ）、カナダ、デンマーク（グリーンランド）、アイスランド、ノルウェー、スウェーデン、フィンランド、ロシアの 8 つの国が、北極に領土を持っています。しかし、北極のほとんどは、氷が浮かんでいる「海」なのです。8 つの国は、「海」の周りを取り囲んでいるにすぎません。ただし、グリーンランドは、大部分が北極圏（北緯 66.5 度より北のエリア）内に入っています。

北極の海氷は、わずか数 m の厚さで、夏には一部がとけてしまいます。冬には再びこおりますが、近年、その海氷の面積が減り、夏には船が通れる「北極海航路」が実現しています。

また、80% 以上が氷床におおわれているグリーンランドでは、目に見えて温暖化が進み、その氷床がとけてきています。

海の氷がとけても海面は変化しませんが、陸にある氷がとけると海面上昇を引き起こすことになります。

北極は、地球温暖化に最も敏感に反応する地域と考えられており、雪と氷などの観測・研究が進められています。